

# 出水期に備え災害対策用機械の操作訓練を開催

—大和川河川事務所—

大和川河川事務所では、令和元年度出水期（6月1日～10月30日）に備えるべく、「災害対策用機械の操作訓練」を開催しました。

操作訓練では大規模停電などに備えた庁舎自家用発電発電機のほか、Ku-SAT II、災害対策用機械の概要・操作訓練を行いました。

- ・実施日時 令和元年5月29日（水）11：00～15：00
- ・実施場所 大和川河川事務所
- ・参加人数 35名
- ・主な内容
  - ・災害対策用機械の出動事例紹介
  - ・庁舎自家用発電機の概要説明と操作訓練
  - ・Ku-SAT IIの概要説明と操作訓練

大和川河川事務所に配置の  
災害対策用機械

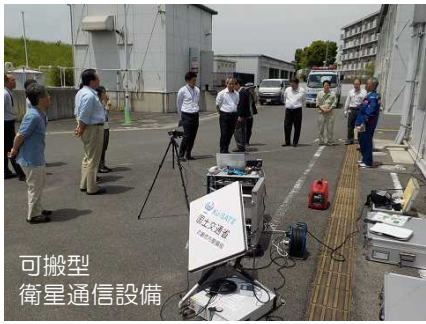
- 照明車（ブーム式） 1台
- 対策本部車（バス型） 1台
- 排水ポンプ車（30m<sup>3</sup>/分） 1台
- 土のう造成機（約400袋/時） 1台



災害発生時、災害の情報を集めたり、対策を指揮するために必要な機材とスペース確保を説明（対策本部車）



停電時に事務所の電気を確保する（庁舎自家用発電機の電源切り替え、起動訓練）



災害時に衛星通信を使用して被災地の映像等を送信（設営と接続の訓練を実施）



台風や大雨に溢れたり、溜まった水を排水。人力で運搬できる排水ポンプ（4台）と電気を作る発電発電機を搭載（排水運転を実施）



災害現場で夜間時に作業をする際の灯りを確保。照明の他、カメラにより動画の撮影、送信もできる（設営訓練と動画送信を実施）



照明2000W × 6灯

照明車からの動画送信を対策本部車で確認

カメラ



土のう袋への土の袋詰めと袋を縛るまでを連続して行うことができる



【問い合わせ先】  
国土交通省 近畿地方整備局 大和川河川事務所 管理課  
〒583-0001 大阪府藤井寺市川北3-8-33 TEL 072-971-1381